

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきたくご案内申し上げます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■実施日 2019年 8月 1日（木）ご依頼分より

■変更項目および変更内容

案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	旧	備考
未掲載	3957 9Z513	骨塩定量検査 (DIP)	項目コード	3959	3957	外部委託検査 から内部処理 に伴う変更
			基準範囲	平均値±1SD (裏面参照)	平均値±2SD	
			所要日数	2～3日	5～7日	
			備考	左手での検査となります。 年齢、性別を明記して下さい。		
			委託先記号	*00	0BB	

*検査報告書様式が変更となります(別紙参照)。

- ・フィルムでご依頼頂く場合は、必ずフィルムにバーコードラベルを貼付してください。
- ・CD-Rでご依頼頂く場合は、CD-Rのレーベル面に直接ラベルを貼付せず
CD-Rケースにバーコードラベルを貼付してください。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは当社インフォメーションまでお申し付けください。

■骨塩定量検査(DIP法) 第二中手骨骨密度基準値

【女性】

年代	m-BMD(mmAI)		
	平均値	平均値-1SD	平均値+1SD
20 ~ 24	2.788	2.548	3.028
25 ~ 29	2.854	2.612	3.096
30 ~ 34	2.877	2.636	3.118
35 ~ 39	2.880	2.633	3.127
40 ~ 44	2.867	2.617	3.117
45 ~ 49	2.835	2.577	3.093
50 ~ 54	2.705	2.416	2.994
55 ~ 59	2.502	2.208	2.796
60 ~ 64	2.375	2.087	2.663
65 ~ 69	2.272	1.986	2.558
70 ~ 74	2.172	1.883	2.461
75 ~ 79	2.073	1.763	2.383
80 ~ 84	1.975	1.696	2.254
85 ~	1.847	1.594	2.100

骨密度(YAM±SD) 2.864±0.247	YAMの80%に相当する骨密度 2.291	骨粗鬆症のカットオフ値 2.005
----------------------------	--------------------------	----------------------

【男性】

年代	m-BMD(mmAI)		
	平均値	平均値-1SD	平均値+1SD
20 ~ 24	2.907	2.614	3.200
25 ~ 29	2.932	2.659	3.205
30 ~ 34	3.010	2.731	3.289
35 ~ 39	3.047	2.758	3.336
40 ~ 44	2.997	2.697	3.297
45 ~ 49	2.952	2.648	3.256
50 ~ 54	2.960	2.669	3.251
55 ~ 59	2.931	2.620	3.242
60 ~ 64	2.939	2.628	3.250
65 ~ 69	2.884	2.535	3.233
70 ~ 74	2.836	2.510	3.162
75 ~ 79	2.774	2.398	3.150
80 ~ 84	2.796	2.434	3.158

骨密度(YAM±SD) 2.984±0.294	YAMの80%に相当する骨密度 2.387	骨粗鬆症のカットオフ値 2.089
----------------------------	--------------------------	----------------------

原発性骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版)より

■報告書様式

報告書サイズは視認性向上のためB4サイズへ拡大変更しております。

過去履歴が最大5回、数値及びグラフにて表記されます。

【表面】

骨密度検査 (DIP法) 検査成績報告書

検査日	検査時間	検査場所
検査機	検査者	検査結果
検査部位	検査結果	検査結果

検査項目	測定値	単位	基準値
m-BMD			
TCI			
若年成人平均(YAM70%)			
同性別平均年齢相対比			

測定年月日	測定値	単位	基準値
m-BMD			
若年成人平均(YAM70%)			
同性別平均年齢相対比			

◆次回 年 月頃の検査をおすすめします。

○DIP法は男性、女性ともに20～44歳の若年成人平均(YAM)を基準値として計算してあります。

○最新文庫 原典Gakkenpress Japan YAM70% (5-2) 2013 「最新骨密度検査の診断基準-2012年度改訂版」

骨密度検査 (DIP法) 検査成績報告書

検査日	検査時間	検査場所
検査機	検査者	検査結果
検査部位	検査結果	検査結果

検査項目	測定値	単位	基準値
骨量			
若年成人平均(YAM70%)			
同性別平均年齢相対比			

測定年月日	測定値	単位	基準値
骨量			
若年成人平均(YAM70%)			
同性別平均年齢相対比			

◆次回 年 月頃の検査をおすすめします。

○DIP法は男性、女性ともに20～44歳の若年成人平均(YAM)を基準値として計算してあります。

○最新文庫 原典Gakkenpress Japan YAM70% (5-2) 2013 「最新骨密度検査の診断基準-2012年度改訂版」

【裏面】

骨粗鬆症と日常生活

食事療法

- カルシウム摂取を促す。ビタミンDやタンパク質を十分とりましょう。
- カルシウムは、牛乳・乳製品・小魚・海藻・海藻に多く含まれています。

運動療法

- 運動は骨に刺激を与え、血行をよくして骨を丈夫にします。毎日無理のない範囲で、出来るだけ体を動かすことが大切です。

日光浴

- ビタミンDは骨の健康を促す大切な成分です。このビタミンは、食物に含まれるだけでなく、日光浴をすることで体内で作られます。適度な日光浴をしましょう。

DIP法による第二中手骨密度基準値

※換算値(YAM=100%)に相当する換算値

年代	例数	平均値	標準偏差	平均値+1SD	%change
20~24	2,252	2,788	2,274	3,015	87.2
25~29	3,152	2,854	2,612	3,096	88.7
30~34	3,655	2,877	2,590	3,118	100.0
35~39	7,132	2,880	2,533	3,127	100.0
40~44	7,263	2,867	2,617	3,117	100.1
45~49	8,135	2,859	2,527	3,093	99.1
50~54	8,382	2,706	2,416	2,984	84.2
55~59	8,180	2,507	2,218	2,798	87.2
60~64	7,337	2,376	2,087	2,683	82.9
65~69	5,854	2,172	1,886	2,554	75.9
70~74	2,938	2,172	1,853	2,581	75.3
75~79	952	2,073	1,703	2,383	72.2
80~84	223	1,875	1,588	2,294	68.0
85~	43	1,847	1,514	2,100	64.6

男性 cut off値

骨密度(YAM=50%)	2,654±0,247	YAMの80%に相当する骨密度値	2,128	骨粗鬆症のカットオフ値	2,035
--------------	-------------	------------------	-------	-------------	-------

女性 cut off値

骨密度(YAM=50%)	2,654±0,247	YAMの80%に相当する骨密度値	2,128	骨粗鬆症のカットオフ値	2,035
--------------	-------------	------------------	-------	-------------	-------

同性別骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版)

原発性骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版)

1. 骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。

2. 骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。

3. 骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。

4. 骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。骨密度がT-scoreが-2.5以下であること。